

インタビュー

傍聴席からひびく声



木村 庄一さん
(豊間根・73歳)

議会を傍聴されたきっかけは何ですか。

厳しい財政状況の中でどのように町政を推進していくのか。町の活性化のため議会ではどのような議論がされているのか。議会の傍聴を通じて町の様子を知ることができればと思いを運びました。

議会を傍聴されたの感想はいかがですか。

議会の一般質問では、防災対策や市町村合併など幅広く町政について活発な議論がされており、大変立派

であると感じました。これからは町の発展のため、努力してほしいと思います。

今後、議会または町政に望むことは何ですか。

町が元気になるためには、「浜」の景気がよくなることが一番です。基幹産業である漁業の新たな振興策も必要ではないでしょうか。また、観光振興にも力を入れ、観光客を増やすことも必要だと思っています。

最近の子供の数が減り大変寂しい状況です。子供を安心して産み・育てる環境を整えるため、企業誘致などを積極的に進め若者が地元で定着できる環境を整えてほしいと思います。

これからも、より良いまちづくりのため、議会と行政が協力し、決めたことは全員が一丸となり頑張りたいと思います。

請願(陳情)書の出し方

町民の皆さんの意見・要望などを町政に反映させる一つの方法として、請願・陳情があります。請願書は一人以上の紹介議員(無いときは陳情書とする)の署名または記名押印が必要です。請願(陳情)の要旨、理由を記載し、住所、氏名を書き、押印して議長あてに提出してください。

〈表紙〉	
請願(陳情)書	
紹介議員 氏名	名印
〈内容〉	
平成 年 月 日	
山田町議会議長(氏名)様	
請願(陳情)者の住所	氏名印
〇〇〇〇についての請願(陳情)	
(要旨)(理由)	

明日の山田が見えてくる

みなさんで議会傍聴を

9月定例会は、9月初旬に開会の予定です。

議員出欠

第2回定例会会期中における議員の出欠、遅刻、早退などはありませんでした。

議会広報編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 議長 | 佐々木 良 |
| 委員長 | 田村 剛 |
| 副委員長 | 小又 秀 |
| 委員 | 黒林 隆 |
| 委員 | 山沢 成 |
| 委員 | 利忠 一郎 |

「協働」の言葉がひんぱんに見聞きされるようになった。年配の方に説明するときは「結い」と同じと説明するときは「結い」というのだ。私は若いので経験として「結い」を知らない。話で聞く限りでは違うものに見えるのだが、公共事業に使える予算が減って昔に戻るようだ。しかし、特別なことをするわけではない。地域で利用するものを地域で管理する。地域の利便のため、地域の人が協力するのだ。大掃除、沿道の花壇の手入れ、草刈等々。環境美化は今までも地域が主体であった。一方でゴミのポイ捨て、飼犬のフン害は減ってはいるが依然として減らない。また、無責任な中傷は心のゴミのポイ捨てなのだが一人一人の意識・自覚の持ちようだけで、きれいな町になる。(黒沢)

